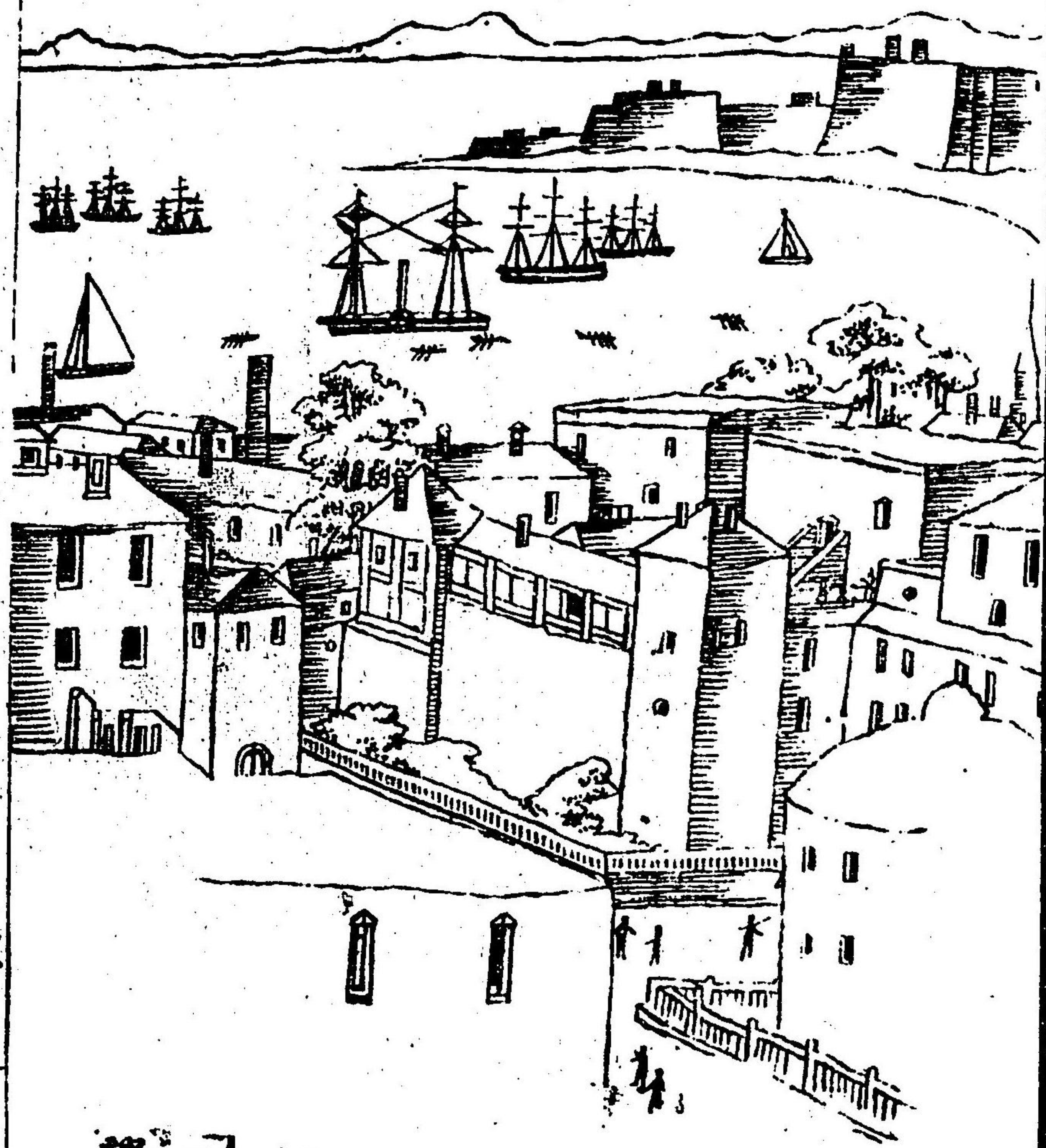


一 家大の事一 國より多事候也
方々多時の事或甚難
てバルチツシ海其外の方何れも如月の
百水雪津結も結もよ南方
至る事 和作室康より地質
物産多し 輸出品も穀物脂肪

油 罌油 貨 蔴 糸 料 吧 嗚 油
ル ア 等 何 事 心 歐 羅 海 の 他 部
多 事 運 送 事 甚 多
人 民 の 性 質 甚 勇 馬 強 壯 なる
も 農 民 の 慣 習 甚 奇 事 多
醜 陋 なる 歐 羅 海 中 へ



ルヤ城遠望ノ圖

五

る我新國人民の総付
 を約さるる東京城「セントハトルス
 ブルク」を「ワ」河に傍り位置し
 博中「美」を「五」年「五
 十」人の住民「蓋」を「七」百三
 年「元禄十
 六」年「第」二世「帝」新

福立せし所たるを此外盛たる
 城あり古昔の京城たる也
 スコウ「バルチック」舞臺あり「リカー」白海
 あり「アルカイングル」里舞臺あり「オデスサ」
 等々著しきところを「ウオルガ」
 「ヨーロッパ」同「ワヒナー」同「チワ」同等たる也

俄羅國を緯線赤を以て四
 十度より起り七十度まで出
 る緯線は北緯六十度より度
 より起る七十度まであり
 長さ二万五千里より廣さ三
 万五千里なり

墨安の如く 歐羅巴の如く
亦も 廣くたたり

普魯士國 又名波 路西亞

普魯士波波改め五國の歐羅巴の
中間の力を総轄せし 強火たる
王國たり蓋し 万の百六十年

普魯士二 西貢 前も「ゾーウル」を中絶し 西貢

の地及身曼の小國を有せし

其の本國を擴め 隣境を増す

「ハシーウル」王國「ハスセカスセル」を

「日本」の如く大王の領地「マスソ」の霸王

の領地「スレスウヒ」及「ホルスチン」の領地「ス

普魯士
國王圖



セツルムスタート及びハッリッポ國の少部を併
入せり多量族を混和せり地富膏
腴にして神多の穀物を産す人
口を約二分の百ありハッリッポを
ハッリッポと云ふ格好ありて物あり五
千人の住民あり此外廣大なる

城市の物産を教物の互市を成たる
「ダンヂック」木料の高きの大なる「ムルリ」
の傍なる「エルー」及「ハグー」等より大
河を「エルブ」「オーケン」「ウヒスチニラ」などたるを其人
性を悔すまじく胆勇壯しめて心勉勵
たふすを以て東洋卓然たる要人

中におもひなき大凡道徳を成すなり
且方々の寺の人民を教導す
の法を成すに役ありて輸出品を教
物も寺蔵大蔵石塔佛
等あり

普魯士國の佛經を成す

以亦甲午の夜に起り五十一度
ありたり經緯の多岐偏西百六
度まで起りて廿二度の夜に止
るなり長は八百里ありて廣は
百四十里佛忌國ありて戰多
し海を版圖を以て廣くを以て素

もるなり等ありてそのりあり

阿士氏拉國 又名奧地利亞 オーストリア

阿士氏拉國又奧地利亞國と歐羅
巴洲中央の東方を有 「ホンガリ」
王國及び他の大邦を令せし強
大なる帝國たりを以て樹木は

茂き高崗多し然るに
 及ひ卑地を豊饒に
 類果物を産する其数量
 下し輸出品は木料羊毛穀物
 伊如銀る般の礦物等人口を
 抑へて子二百餘京城の傍



アウストリア山岳
 風景ノ圖

其位置も美譽譽齊なる「ウヰンター」
 なるは臣民も亦五十一年一人
 少の老たたる城市も「ホンガリー」國
 の名城「ブダペスト」ホヘミヤ「國」の名城「ブラッ」アド
 リヤチツク「海」ある國中第一の港
 「トリーエスト」等たるも大河「エルブ」ダス「ブ」トラー

口及び「サー」其人物を論す
 貴人を欲し驕傲して其民を考
 待す結もも中等の人たる情こ
 通き「農民も軟弱も」誠實
 なる

澳地利五國の緯線は赤色

以四十三年度起至五十四年度
了る経路を以て以て西度
起り五十七年度迄止るまで
とありしを以て廣さるる里路
計 廿三年度の里路也

頗蘭國

ポーランド

頗蘭國を強威たる王國たりしを
幾とて其を失し五十七年九月
意西七年何王拉拉國普魯士國等
新國より其原を以て然るも五
十恢復し獨立をたると自是を
並たるを以てなりしを以て六十年

文多を以て 百我羅新國を叛きて 愈
言 其自立の權威を以てす 一 五
まじり

亞利曼列國

又名日耳曼

ゼルマニー

是より芳列國と歐羅巴中央の大
まを今より一 大國を案其由凡

普魯士の全國何士抵拉國は邊
ま薩孤國首を歐而國拔わ
亞國拔出歐國「リンベルグ」覇王の
領地荷蘭國轄ら乃「ログセンブ
ル」及「主活」たをま 中間のサニヤ國
ま色物ま但一列國を其境

予は嘗て自ら主治たる事
 よしむる十年後文化十ニ十年 省の予
 吾國合衆と唱へ治國の法律
 を一帰す。學約を立てるは志
 ありしに十年十年十年昔の二
百寅
 水口耳曼言衆國と稱し

新に邦約を設け前の十年
 吾合衆國の唱を廢しせ給
 且吾魯士國薩奴國日予
 吾北面都を一体マイニ山の北
 都に併入せむ。耳曼國の小
 都阿士抵拉國中よりあり

をふい百六十の年百の年
の國事をと取ると及てその由よ
と係のりとさ

ソノノ男國を北緯線
四十七度より起ると五十の度
に至ると上る維線と長崎

偏西百十の度と知ると百と
十四度より起ると蓋と表と
を百の十里より起ると廣と五
百五十里と計りヤアある
の万里あり

薩孫國 ニサキノ 拔利亞國 リヤワ

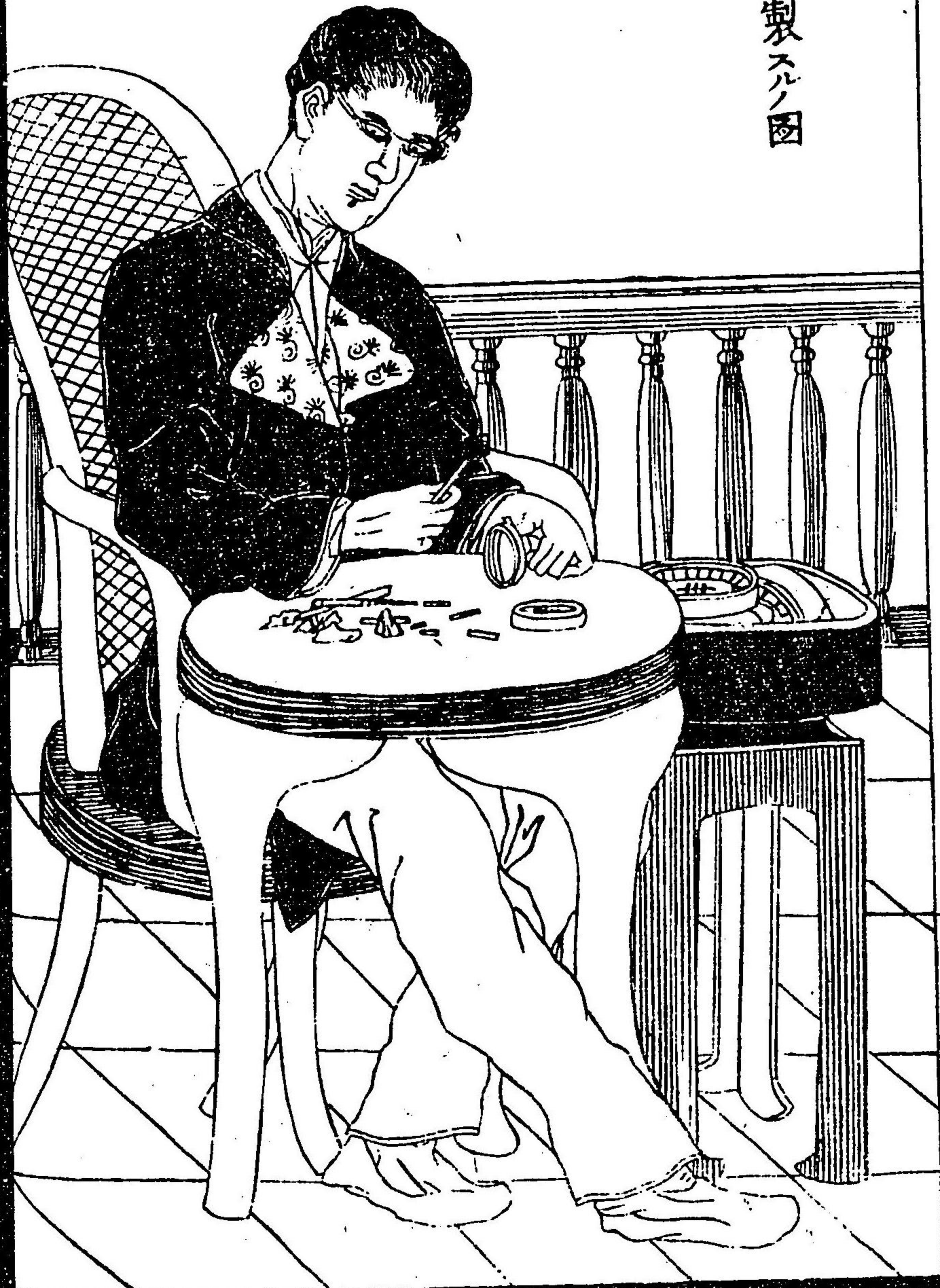
酋天頗而國バルテン 拔爾顛國

ハ
テン

薩羅國サルロを日平ヒラ男國の中
央に處しあり少部の王國也
二百廿五條の人口あり首城ト
レステンに住民十二條ありと繪

畫彫刻の精なるもの多
し且そ切りに於て製する磁器
龜美なるを以て名あり
拔爾五國を日平男國の南
方にありたる少部の王國
より南にありし中

磁器ヲ製スル圖



間を首^ノと^シテ^テ所^ノ向^ニ國^及振^出銀^國
を以^テ第^一左^右之^区別^ト也^人
口^多臨^付約^々東^京城^を二
ツ^チと^云ハ^シ密^壯な^リ屋^宇建^列
美^カ下^ニ塔^市下^ニ是^レ任^民
約^十四^萬人

南を以て國を以て曼國の南
方を以て少教の王國たる人
を約七十餘首城「カトワトカルト」を
子一センバルク」河の傍に位置する建
多城市の住民を約五十餘二
百人

稱多紫國を以て
南を以て一少教の王國の領地
たる人人口の後計
三十七餘首城をカルスルと云ふ
多紫美紫たる城あり
其住民約二十餘百人

バアレン國
都城ノ圖



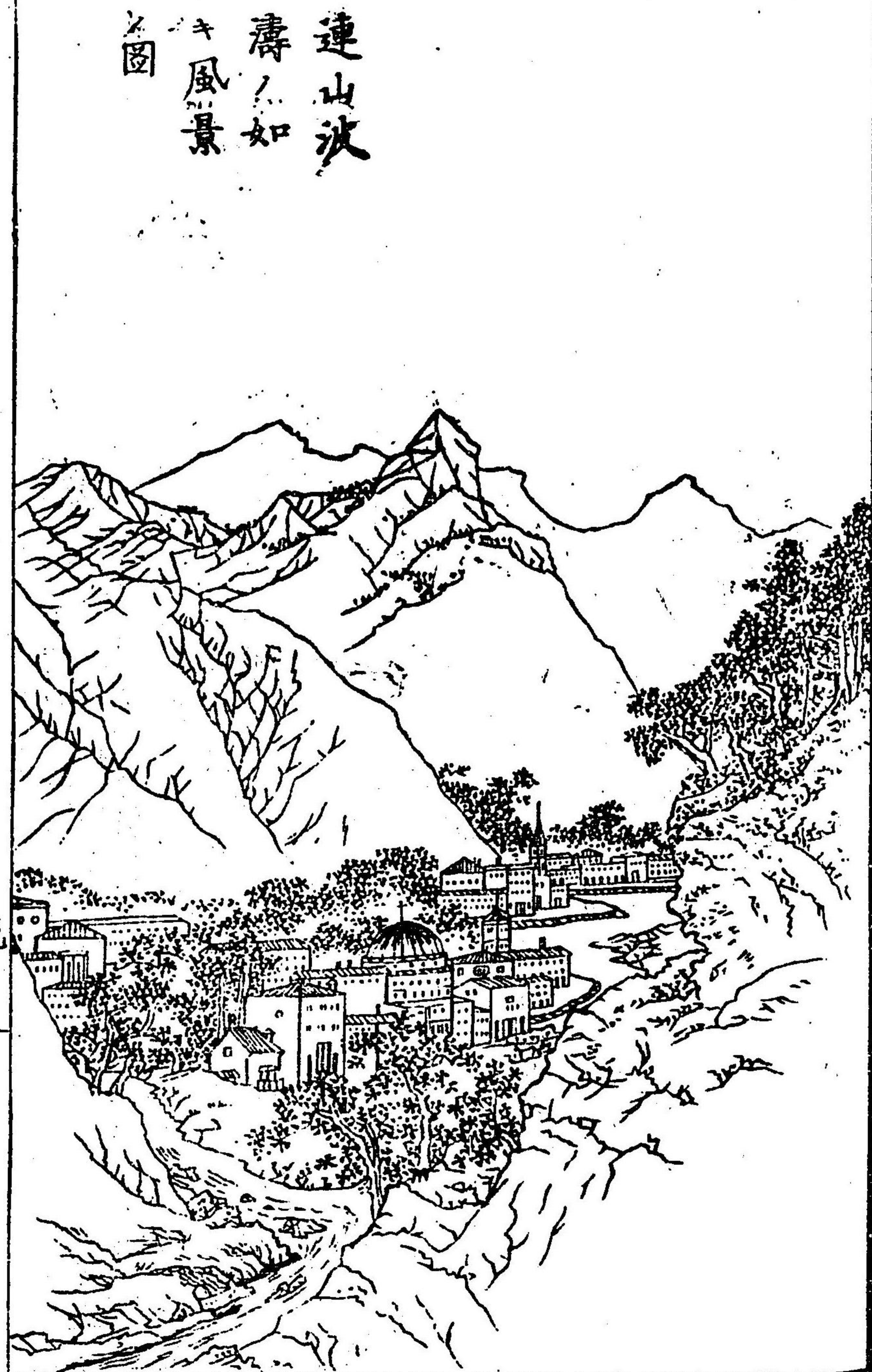
瑞士國

又名
瑞西

スウヒズ
ルランド

瑞^{スイ}士^ジ國^{クニ}を以^もて利^り國^{クニ}の如^{ごと}き者^{もの}
アルプス山を兩國を分るす
人口を総計物三百五十萬
子^こを^を協^{きょう}和^わ西^{せい}治^ちの國^{くに}たる
京城「ベルン」を約三萬人の住民

ある城市たゞは此國をアルプス山
 の派流多かり横を歐羅巴海
 中よりと崗山多きゆたう因
 こる者切の光景恰も繪しごと
 奇美りて湖水の近傍を岩
 一層如素色ありて湖水をコンスタ



連山波
 濤如
 キ風景
 之圖

ンハルヤルン 湖^{レイマシ} 湖^{セチコロ} 湖^{チタ} 湖^{チタ}
人^タ民^タの^タ性^タ質^タも^タ其^タ海^タ空^タの^タ如^タく
雄^タ壯^タ恰^タ好^タと^タ且^タ自^タ由^タ自^タ在^タの^タ
雄^タ

From St. Petersburg
瑞^タ西^タ國^タを^タ歐^タ羅^タ巴^タの^タ中^タ央^タよ
ありて^タ北^タ緯^タ線^タ四^タ十^タ七^タ度^タ
より起^タりて^タ四^タ十^タ以^タ度^タよりあり^タ經^タ
線^タを^タ北^タ緯^タの^タ偏^タ西^タ百^タ十^タ九^タ度^タ
起^タりて^タ百^タ廿^タ四^タ度^タまで^タ上^タる^タ
其^タ長^タさ^タ二^タ百^タ十^タ里^タの^タ廣^タさ^タ百^タ四^タ
十^タ里^タの^タ長^タに^タ後^タ付^タる^タあり^タ
北^タ緯^タ線^タあり^タ

大不列顛 グレートブリテン 及ビ愛耳蘭

アイルランド 合衆王國 總名大英 又英吉利

合衆王國 カウノキングダム とは、大不列顛 及び、
耳素 アイルランド の両島を云ひ大不列顛

「エングランド」「スコットランド」王國 及び「ウェールズ」
國を云ふなり

「エングランド」佛蘭西國の北に在り

其地は、西に定たりといふも、大抵
地味多し、地味を産し、
耕種するも、易く物穀菓實
蔬菜木料 等を産し、羊及
其他の獸類を飼養するも、
富

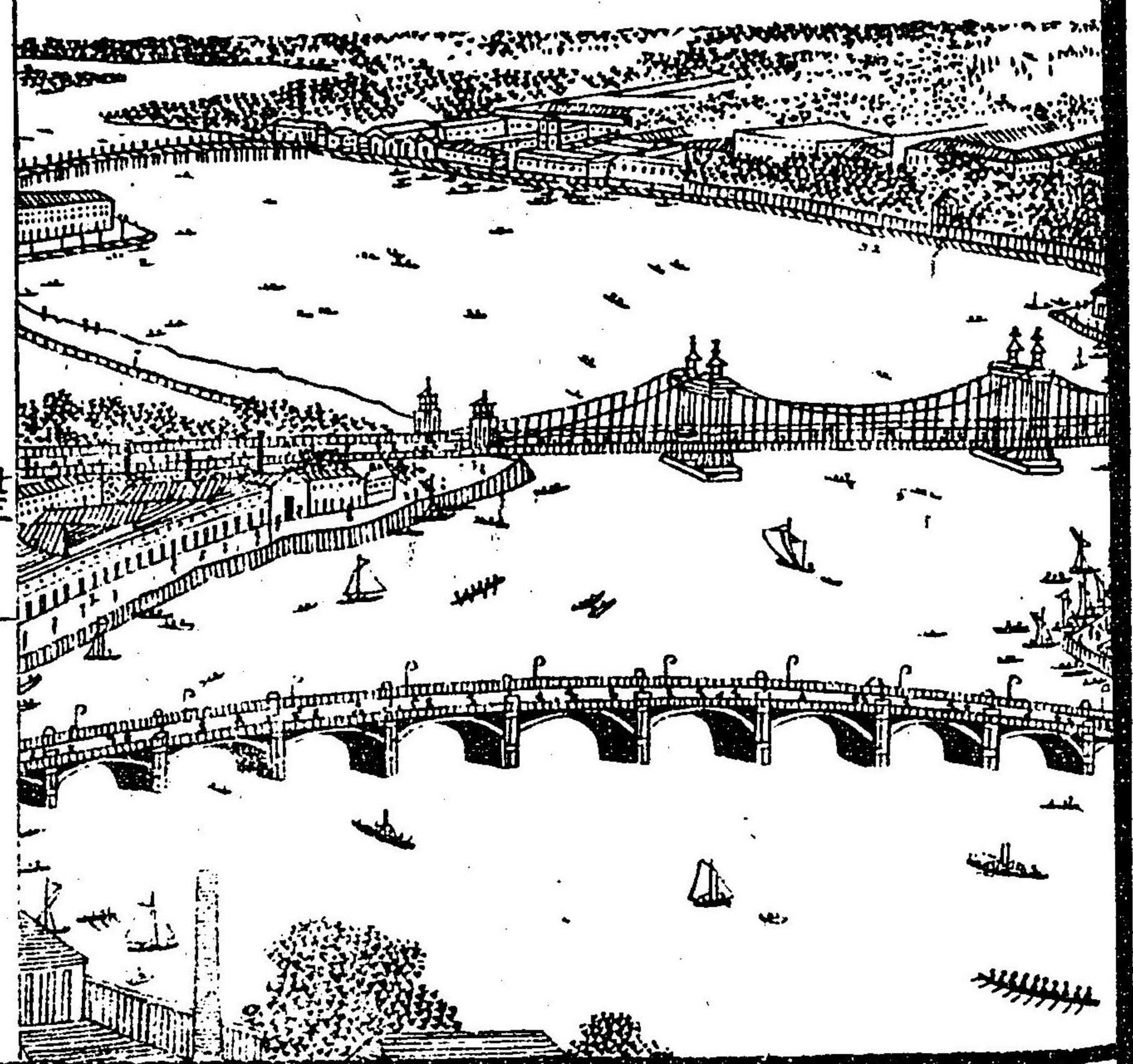
羊ヲ飼フ田



廣天^{くわあ}たる毛^け木^き綿^{わた}の織物^{おりもの}器械^{きかい}
鉄^{てつ}器^き陶器^{とうき}金物^{かねもの}舟^{ふね}丸^{まる}製^{せい}造^{ぞう}器^き
「エングランド」の東城^{とうじやう} ロンドンに三百^{さんひゃく}萬人^{まんにん}
の住^す民^{みん}ありて合衆^{がしゆう}國^{こく}中^{ちゆう}の首^{くび}
城^{じやう}よりふまりてしやう子^し部^ぶ帝^{てい}國^{こく}中^{ちゆう}に京^{きやう}
都^とたるは各地^{ごち}の畜^{ちゆう}鏡^{きやう}及^{およ}び賀^が

南の廣大たること地球中
 他の城市の及ぶ所を著し
 貿易の甚きたる城市魯「リナルパール」
 と云ふ住民約四十四萬四千あり
 として「メルセ」河に沿ひ最大の海港
 として亞美利加國との通商盛

英吉利人交易
 繁盛市街ノ圖



有るは「フリストル」を住民十万余あり五千
人ありて「セウル」河の傍にありて意社
たりて無港たり「ホー」住民九万余に
子人ありて「ホンダ」河に沿て港たり
「ニユーカス」の石炭の質ありて住
民十万余ありて此の住民の十

万余人以上ありて城市は多ありて大
河を「タマス」メット「サエ」「ホムラ」及び「モリ」
「ブレント」「ヤウレン」「メルセ」等たりて人口ありて
九百二十万余を全國を以てしてのりて
四百五十餘ありて
「カエール」を南北十二部ニ分る

蓋し一休の嵩山少くして小郡
の光景を家も遊覧するも是
より嵩山両生ありて「スパートン」「カドセルドリス」
とて小嶺山の中間小メルセルチツドワヒヤ城
の人民を約千四百人ありて海
濱の「スワンシー」城に住民四百人あり
て報工感たるも人口総計は
約百千一ありて昔時「ソートン」と
稱せし人種の後裔にしてローマ人
の敗るるに時別自の王を名
とんと「ウエル」山より引くも
なり

スコットランドハエシヤランドの北方橋き高崗
と稱する地を山嶺多く急候
宜くして耕種し然も
地味多き南方を急候
如くは地味多き田土肥候
其製造物を婦人の衣服に
用ひ

羊毛本物類鏡り織機等
系城「イデングル」の人の住
民あり「イデングル」の宮
殿天主堂大聖堂華美なる公館
等あり以て其名高し此外高
貴の地たる港あり住民四百

ニ人あり「アベルデー」ハ住民七あり四
人ありて製造物の産地たる
地たるは「大學校」あり「アール」
「ノーデンブル」
城の堡^{マシ}「ラスゴ」及「^{ハリス}」
「スコットランド」中第一の廣大たる城
市ありて住民三千九百あり人

ありて「大學校」物織造
局製鏡局大なる造船所あり
るを以て「^{スウェーデン}」大河を「^{トカビー}」
「^{ドナルツ}」「^{タイ}」「^{デー}」「^{スペイン}」及「^{グライト}」等人の
總計を約三百十あり但し島
人もその内あり全國を互に

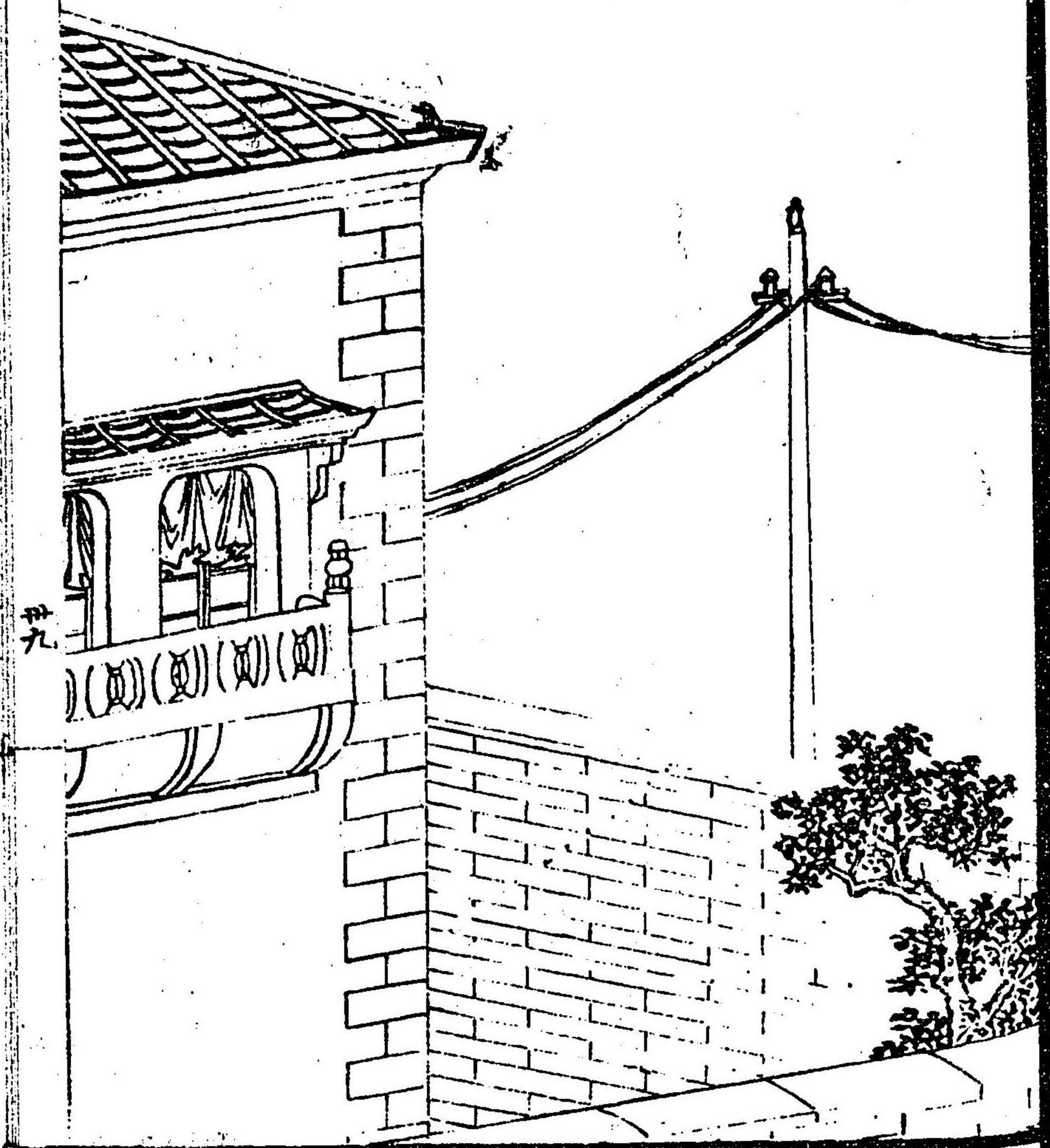
分ち又其内を三十三部に分ち
ありしりもその素貴税を
るこ是

「アイルランド」「エニギラント」の両島を以て
候暖候より土脈を焼く
且山野より草を採りて

青藍「グリーン」又「エメラルド」島より其輸出
品を畜産物肉牛乳油「ブル」牛乳
餅「ケーキ」麻布等より
多々此都より出まき東城「ロンドン」
ハカフニ河の傍にありて大學校及
い華麗なる公館ありて住民

名物々々吾人此物買ふ感なる
 地々コレクは産と稱す海腹の海
 口々何のコレクはなる其住民物々々
 九千人あると製造物産うして
 海産物々々ライマリツクハ「シヤン」
 河は輸出品の産なる産なる

電信局の図



廿九

其臣民約四萬五千人「ベルフハスト」あり
臣民十三萬人 アイルランド 中
麻布あまの貿易の甚だなること此地
を第一とす「ウオトルフォルド」も臣民二萬
三千人ありて高價を售りて
各種品の輸出は大方に全國を

甲あり又其地二三千二部あり
是人口の概計あり五百七十五
萬餘あり「ウオトルフォルド」
以來自ら五年あり加合衆國より
うつりて住するを以て約百萬人の
減少あり此地「デングル」海口の南にあり

「ワレンチヤ」島は二線の間に横たわ
り、大西海に横たわ、その長さ
は約一千里、その幅は約一
百里、その面積は約一
十萬平方里に達する。

美吉の南に緯線赤緯北
五十度、南緯五十度の間に

至極線は北緯九十度、南緯九十度、

赤道は北緯九十度、南緯九十度、

北緯九十度、南緯九十度、

北緯九十度、南緯九十度、
北緯九十度、南緯九十度、
北緯九十度、南緯九十度、
北緯九十度、南緯九十度、

計ナニテ案の方里ありと云

佛蘭西國

フランス

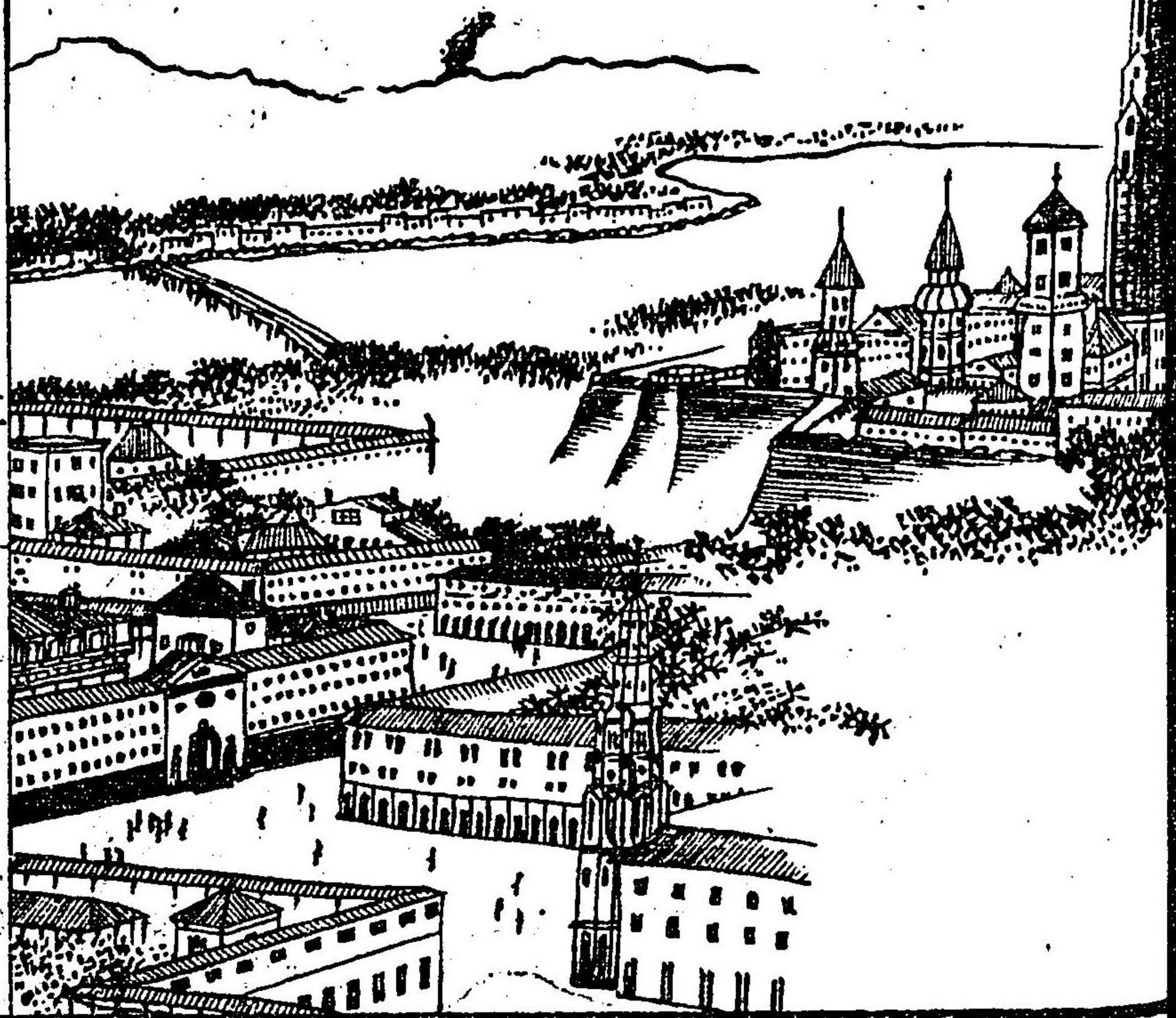
佛蘭西國を歐羅巴洲中使

かたより西の方より一権威強

たりて人民衆居あり帝

國たるは地中海にありコルシカ島

「フランス」都ノ圖



141

とも一體して千九部に
其田僅つを降き大槻を其地
にあり山川の名を以て其を
とに蓋し人の総計を約
三万余あり其東城に河
を治し宏火義美なる城市

りて住民百七千人ありハリス
下を此外悉く大なる城市を
し及びこの河の合流に西に
製造物及び高貴なる巻大
なるコラン切中海に濱する人
物多きを繁盛たる港に

ルサイルカロニ河の傍にあり貿易此
地を以て「ホルド」以外に河に沿ひ
製作物の多くありルニ等也高
山を大谷案國との中間にあり
「フエニース」伊古利國との間にありアル
ス如大河を以てコイルカインロイルカ
ルローニ

此其氣候を溫和にして乳牛
具豊稔たると南方の美國も
暖湿なりて稲粟を産するも
易く此地の織造物を毛織物
麻布、絹糸、棉類、襪物、鏡、
寶玉、香料及び玩具等輸出

品者織物酒火油果物等
たすは人民の性質を治済爽快
しと風俗温順なりを徒に
を爲す明きこと敏捷なるを以
て譽名あり

佛業西國を緯線赤を

の北四十三度、起り五十二度
半に到りしる緯線を赤道
と云ふ也、度、起る百廿五
度、至りしる其長を六百六
十里、廣を六百十五里、
と云ふ、二十一度の赤道

ありと

比利士國

ベルギー

比利士國の佛蘭西國の北アル

プの北部の王國を以て煤山鏡

礦多しあり今の後計

約五百里あり一歐羅巴海中



人民の多きこと

第一と云ふ京城

ブルスセルスに在り爽快

美觀なりと云ふ

ありと云ふ人の住氏

ありと云ふ百十五

文化十
ニ
五月十日其日傍

「ウォートルル」に於て佛帝第一世

「ナポレオン」に於る美國「ウエルリントン」の先侯

と著し其戦をたり英國勝

利を得し其戦場なり其宛大

なる城ゆきスケルトニ沿ひ廣

大なり其堅固なる織造多し

「ントウエルプ」本物及他の織物を以て

名ある「カル」織品の製造及煤

山中の炭ありあるを以て巻

たき「レアズ」美國と往來する郵船

の福轉する「オステンド」等たり其國

民多^{おほ}於^{おほ}利^りし其^{その}執^と如^{ごと}及^{及び}智^ち造^{ぞう}
稼^{かせ}穡^{しよく}亦^{また}之^の爲^{ため}に^して大^{おほ}なる利^り
益^{えき}を得^える^{こと}也^{なり}

伯^{はく}利^り西^{せい}國^{こく}を^を歐^{おう}羅^ら色^{しき}の^の西^{せい}北^{ほく}
より^{より}あ^ある^{こと}に^し北^{きた}緯^い線^{せん}五^ご十^{じゅう}度^ど
より^{より}起^{おこ}り^して^し五^ご十^{じゅう}二^に度^どに^に至^{いた}り^して^し羅^ら

線^{せん}を^を長^{なが}崎^{さき}の^の偏^{へん}西^{せい}百^{ひゃく}廿^{じゅう}四^し度^どに^に
起^{おこ}り^して^し百^{ひゃく}廿^{じゅう}七^{しち}度^どに^に至^{いた}り^して^し其^{その}
長^{なが}さ^は百^{ひゃく}九^{じゅう}十^{じゅう}五^ご里^りと^と廣^{ひろ}さ^は百^{ひゃく}十^{じゅう}
里^りより^{より}少^{すく}く^{こと}に^して^し総^{そう}計^{けい}一^{いち}萬^{まん}九^{じゅう}百^{ひゃく}
四^し分^{ぶん}の^の里^りあり^し

荷蘭國

ホルラ
ンド

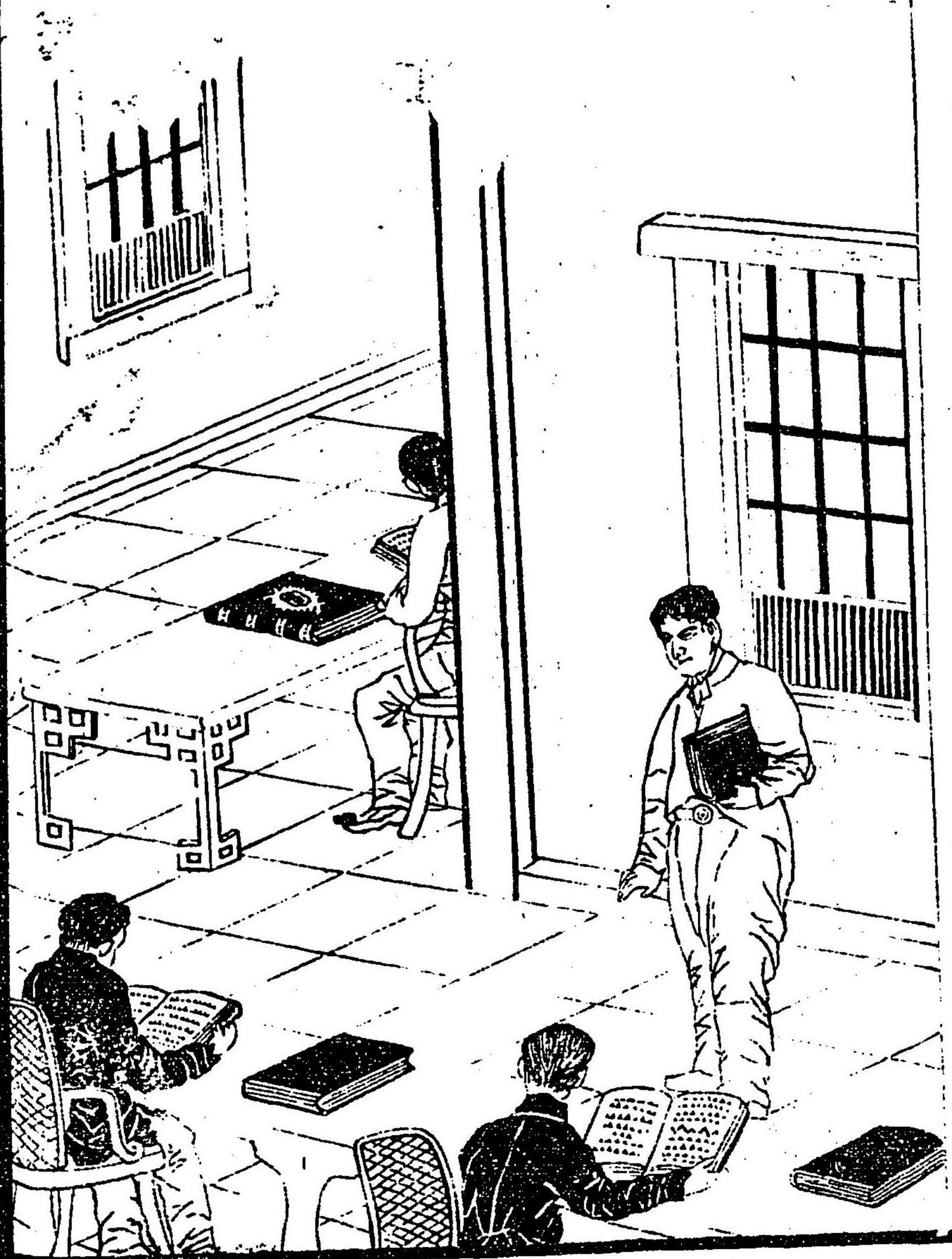
荷葉國ハ比利士國の北方ニ處シ
北海ニ接ス英國トも界スル少部
王國ナリ土地ニ偏シテ海水
より大ニ低キ所あり因テ海濱ニ
砂を積ミテ高く堤防を築
テ以テ其溢満スルを禦クニ氣

依ハ冬ハ嚴冷シテ夏ハ又
濕霞多シ然レモ土脈膏腴
下ニ多ク有用ノ草芥を生ズ
多クシテ畜養を飼養スル原
野あり物産及輸出品ニ大麻
苧麻油種芥子膏軟牛乳油

ブル^ブル^ル牛乳餅^ガチ^ー等たるは人口の総
計三百七十五萬ある京城^{アムステルダ}
は其貿易の甚たること^{歐羅巴}
洲中第一の城市と云ふべし其
住民は約三千八百七十人ありて
街衢^ガ大なる河を流るる

あり此外繁華たるは^{ロンドン}市^{ロンドン}
と^{ロンドン}唱へ重々國王の住居ありて且
貴族の集居^{ロンドン}する所たるは^{ロンドン}
は其貿易の甚たるは^{ロンドン}以て名
の^{ロンドン}と^{ロンドン}ローデンの大學校及麻布木
綿織造局ありて甚たるは^{ロンドン}大河

學校ノ圖



ハ「リ」ン「カ」ース「シ」ケル止 菁^{せい}たり人^{ひと}民^{たみ}を

テ「エ」ン「チ」と稱^{なづ}けし性^{せい}貞^{てい}潔^{けつ}を好^{この}む

勤^{きん}工^{こう}を儉^{けん}樸^{ぼく}たり

邦^{あふん}系^{けい}國^{こく}を歐^{おう}羅^ら己^この西^{せい}

如^{ごと}保^ほのあまを北^{きた}緯^ゐ線^{せん}五^ご

十^{じゅう}三^{さん}度^ど三^{さん}起^きり五^ご十^{じゅう}四^し度^どを至^{いた}

王位強き時、偏西百廿三度
之北、百廿七度、至て止り、其
長さ二百里、廣さ百廿里に
て、総計、二百三十五の
里あり。

大呂宋國 スペイン

大呂宋國ハ「ヒラニース」山を以て佛
教兩國を境界し、葡萄牙國
と對し、西羅巴洲の西南の半島
を、自他と大部の王國となつて、
人口約一女子百七十五、系、東城

「マトリット」「ウグース」河の海をあるを住
 民約四十七萬五千人此國を
 卷方たる城市を「バルスロナ」「ラガ」「カビ
 とさし「何」も海濱にあり一質
 易卷方たる北方に在り和暢な
 りしに雖も南に在り熱よりて其
 地を多産物に順の一所あり何と
 なるか多産物に在り然も其に耕
 種をす物りも種に葡萄胡桃等
 多量に種をす也其地親人
 民の性寛く禮儀教養ありて
 其地を産直するも其に懶惰

りて海離の心あり國內あり
ジブラルタルジブラルタル 堅牢なる地
中海の海口ジブラルタル 陝の北岸
あり蓋し七百四十西極四
甲午
百ジョーシールシ氏大呂宋人よも
其地を政め所とす後を列記

國の地幅と云ふ事あり

西班牙國の北緯線三十五
度を超え四十三度まであり
經線は七時偏西百二十
六度を超え百三十九度止
るに長さ六百四十里、廣

と五百三十里より総計
十七万九千の万里あり

葡萄牙國 ホルトガル

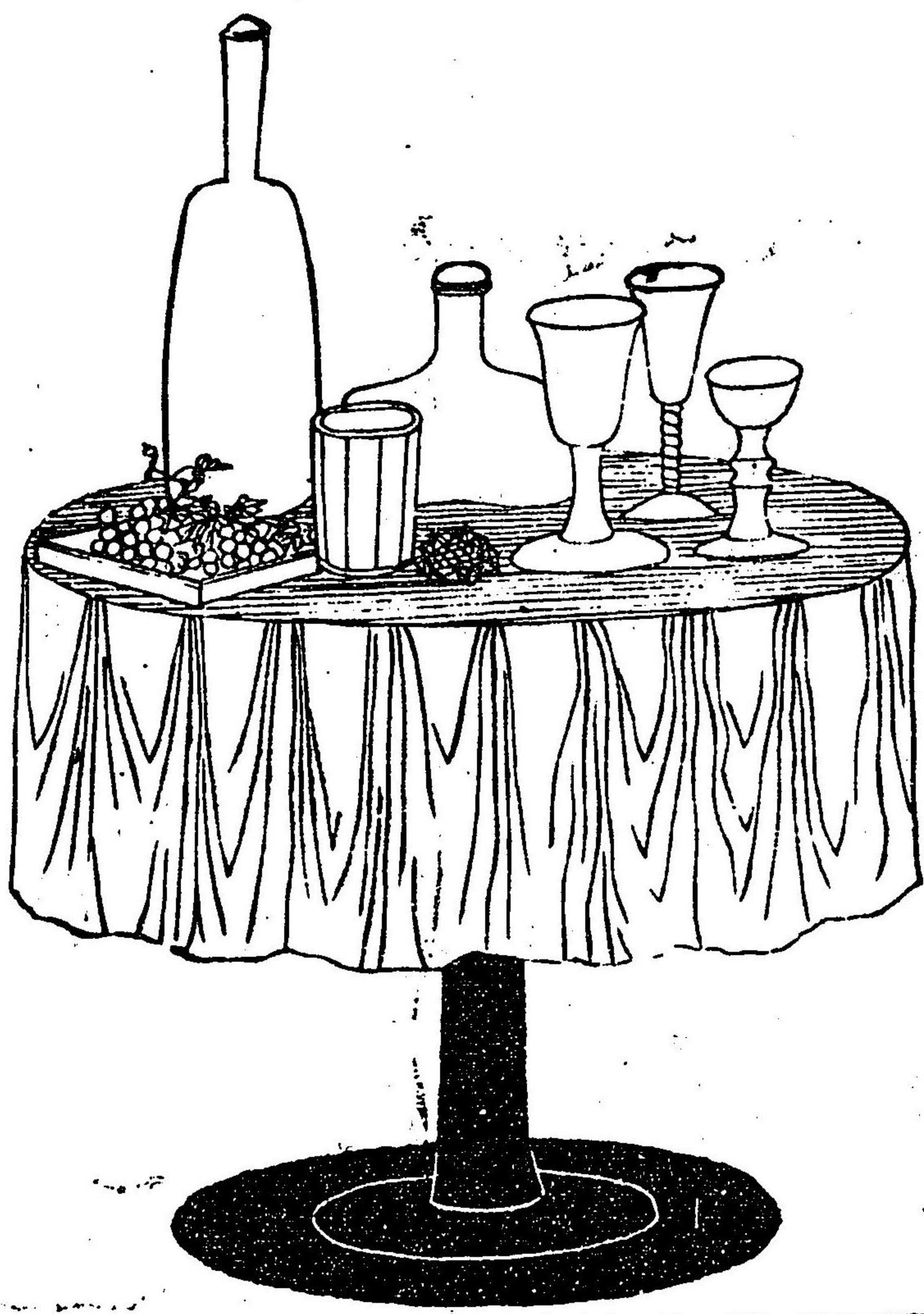
葡萄牙國を大なる宋國と云ふ
西南の海を有せし少の
王國なり中央及南方を以て

今季候温暖なること雖も大西
洋海より北より南の熱地
より今季候なる地所の所
を膏腴なり其重なる物産
を葡萄酒を第一とす味百穀
の菓実河も大なる親

輸出品を「ドゥロー」の河口にあり
貿易港たる埠市「オボルト」の
西隣に於て多量の磁石
す「ホル」海大さ人の船付
物四百あり東城「リスボン」を「ラグス」の河
口より北に華下美たる城あり

物三十七あり人の住民あり
人氏の性質は海濱より
温順なること大なる余人の同
蓋し十の内九を而も黒
強壯にして勇り其能事
も元来汚穢たるを以て

百種ノ名酒ヲ製造
陳列スルノ圖



と農氏に多しと其甚
 家^カと^ク粗^ソた^ス善^シ所^ト以^テ及
 藤^フ菜^{サイ}を^シ心^シて^シ重^シ其^ノ心^ヲ物^トと^シ凡^ソ
 ま

葡萄^ブ京^キ國^クの^ノ緯^ヰ線^{セン}を^シ赤
 心^シの^ノ三^{サン}十^{ジュウ}七^{シチ}度^ドを^シ起^スす

四十ニ度とあり経線百二十
七度たり百二十九度とあり
止り長三百六十餘里廣さ百
四十五里と云々綴り三
葉七ふの力りあり

以太利國 イタリー

以古利國に歐羅巴洲南方の
大なる半島ありて地中海に
張出り其形ち積長形に似たり
ありと筆法に西を和南ありて
地脈多岐繞たるともいへ毎帯
歐羅巴洲の國林と稱せり

國を羅馬法王僧の所屬を
少國を降き「シリ」島「サルデニヤ」島及び
本島の全體を後轄一佛萊
西國阿拉伯國との中間に
「アルプス」山ありて北方は境界と
「子ーブルス」山の傍に大山ありて「ウエニユワヒ

「ト」ト「ム」ヒ「又」シリ」島の大小を「エトナ」
と云ふ大河を「ポ」チベル「アル」オナリ
此王國中一の東城「フロレンス」アルノ
河を沿ひ「美」也其後氏「約」十
一「河」四「人」此「島」東「北」なる「城市」
「ハ」ホ「ウ」河の傍にあり「トリ」アドリヤ「チツ」の沿

「サエニス」「ミラレ」「チープル」
「チープル」「シリリ」
島の山嶺を仰る「ヒルモ」
たゞ人の口の綴りも約二千
子百葉の輸出品の指撥攪油室
子知硫磺大埋石ありては人民の
性負此乃の人を怪物と云

「チープル」
の人の此習癖情を以て
是善し大初を以て情源
ては離の旨ありて結
音楽絵巻彫刻かの諸術
其妙を極め

以吉利去北緯
三十七度
經線去東經偏
西百十三度
其長七百二十
里

總計 十二百九十九里

土耳其國西境 ユーロピヤ
ントルキヤ

去于其國北境ハ歐羅巴洲中
東南阿拉伯國普魯士國の
南の位置する大國なるは
和順するに堅固なる



ハルサレ
ハルサレ
ハルサレ
寫生

地脈膏腴
 海年の佳木
 穀物兼寶を
 生るを「サーロセルツ」
 フルツ 河等の枝
 流を播

「タヌーグ」河を凡二千里の長流
 流を以て黒海に入る此河の
 河口を約六百五十萬畝城
 「コンスタンチノープル」「バルノラ」
 海と黒海の智
 なる海峽「ホスホルス」
 の城を「アボリヤノープル」「ツフヒヤ」と云ふ

輸出生と云ふ事、ヤバ劑果クサ之婦
人の衣服ウツ生種ク亦た是と人氏の
性質ウツを勇猛ウツとて威儀ウツあり
とも大概ウツを急情ウツとて多
く是等文旨ウツたるを教門ウツを回
教ウツたるを善ウツとて誦ウツ経ウツとて

中此教ウツのを信仰ウツとて耶
種ウツ教ウツ——ウツ悔ウツ休ウツせざる、此
抑ウツては、ウツ限ウツる、ウツ以ウツ治ウツの、ウツ主ウツ君ウツ獨ウツ裁ウツ
デスポチウクとて好ウツ——「スルタン」又「ウツグランドシグニラ」た
る國君ウツの、ウツ主ウツ君ウツを、ウツ甘ウツ地ウツの、ウツ法ウツ
律ウツとて、ウツ人ウツ民ウツの、ウツ産ウツ業ウツを

海人^{うみびと}一萬^{いちまん}一萬^{いちまん}ありては
性^{せう}多^{おほく}を^を一^{いち}教^{きやう}容^{よう}と^とし^{して}て^て一^{いち}人^{にん}
の好^{この}む^む所^{ところ}と^とあり

その中^{そのちゆう}に^に其^{その}國^{くに}の^の緯^緯線^{せん}
南^{なん}緯^緯の^の如^{ごと}く^く北^{きた}緯^緯の^の起^{おこ}ま^ま
り^り十^{じゅう}七^{しち}度^どと^とあり^{あり}經^{けい}線^{せん}の^の長^{なが}
崎^{さき}の^の偏^{へん}西^{せい}百^{ひゃく}度^どと^と起^{おこ}り^り百^{ひゃく}十^{じゅう}四^し
度^どと^と出^いる^るに^に其^{その}長^{なが}と^と七^{しち}百^{ひゃく}
廿^{にじゅう}里^りと^と廣^{ひろ}さ^さと^と六^{ろく}百^{ひゃく}九^く拾^{しゅう}里^り
に^に計^{けい}し^し二十^{にじゅう}の^の長^{なが}あり^{あり}

希臘國^{ギリヤス}

希臘國^{ギリヤス}の^の西^{せい}に^に其^{その}國^{くに}の^の南^{なん}方^{ほう}



書林

東京

十四日市軒 龜井廣小 齋町路 難波三丁目 松嶋町 同所 同所 南通馬町 大通馬町 大本石馬町 鍛冶治田町 須田原町 柳平橋 昌通院 傳通仲 下通廣 淺州小

鈴二部 箕磯鶴若三近武長三挽紀和川嶋馬岡淺
 三 部 河江藏門家 伊國 泉越 金
 木屋 田屋 屋林 屋屋 屋屋 村屋 屋屋 屋屋 屋屋 村倉
 喜三精太喜喜久半惣龜佐喜梅勘松平清庄久
 右 三 郎 右 兵 兵 五 兵 次 右 次 兵
 衛 兵 衛 門 衛 衛 七 郎 七 平 衛 郎 門 郎 七 吉 助 衛
 門 二 郎 衛 門 衛 衛 七 郎 七 平 衛 郎 門 郎 七 吉 助 衛

富山書房
開周出記



德

日

新
寫

邦
耀

懷

明治二十五年五月

桂西逸士藤

條錄



地學往來三編上

目次

亞非利加大洲之說

番夷の四國

亞非利加國及新國
亞非利加國及新國
亞非利加國及新國

目次

埃及國 エジプト 努比亞國 ヌビア

亞皮西尼亞國 アピシニア

「カルラス」及「ソマタリ」人の住國

素給巴爾國 サングバル

即ち「ムスカット」國の「アイマン」なる
法王の亞非利加海中の居地

馬素別給國 モザンビーク 及「種

菽拉國 ソフハラ

アマツラ國 即ち「テラゴ」灣
の治ふる地

蓋比崗龍國 ケープコロニー 及「

細坦國 ナタル

橙江自主の各國

オランダ
リウルフ

リース
テーツ

加弗拉利亞國

カフラ
リヤ

又名加北兜蘭 カフヒルランド 及び
蓋比閣就國と納坦國との中間

霍丁得國

ホッテン
トット

古の奇茂亞國

ラップルロウ
ルダニー

西尼降比亞國

セ子ガ
ンビヤ

亞北利加洲中央の北部

亞北利加洲中央の南部

北亞美利加大洲の説

青島國

グリーンランド即ち堪尼
五ノ美ア加
グニシアメリカ

不列顛亞美利加國

ブリテン
アメリカ

合衆國

又名花旗或ハ米利堅
ユナイテッドステート

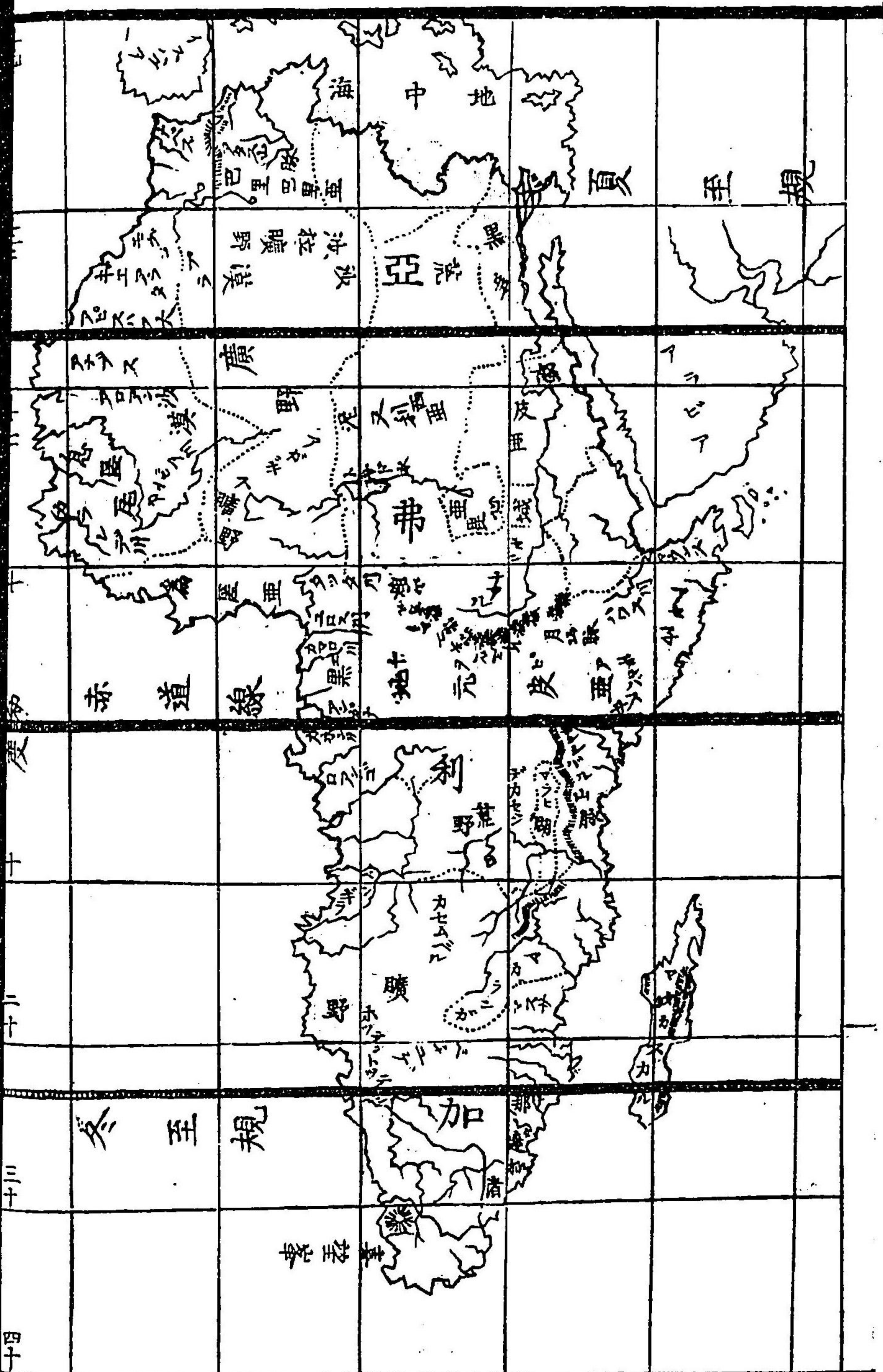
墨西哥國

メキシコ

中央亞美利加國

西印度羣島

目次畢



亞非利加大洲之說

西北利加大洲之大海

中第ニの廣地

峽多亞細亞大海

接壤地中海

歐羅巴大海との中間
よりあり善く此地の通る
河ありそ志熱特々甚
しく且住民の財殖す
て悪毒なると他洲

異なるとし小部の地及
ひ海濱にある列國の衆
人の心を取ると從來
西部の地を互に北利加
洲たり人

「スベーク」
「グラント」
「アルトン」
「ラ

イウヒンストン」中数人より経歴
 せし離るる者未だ後
 拾世より所多一人口如
 総計の約一億三千万
 といふ全洲の北部
 多し地中海及び紅海
 沿うたる地を北亞非利
 加といふ此の東亞非利
 加といふの北部中央の
 亞非利加といふの南部

中央に亞北利加と云ふ
之地中海及紅海を沿
て各國及首城を左
より列す

摩拉歌國 首城 マロツコー

亞利及斯國 全 アルジールス

土尼新國 全 トニス

特力波里國 全 トリポリ

埃及國 全 キロー

努波亞國 全 カルトーム

亞度每尼亞國 全コンダル

右の由摩拉哥國亞利及
斯國土尼斯國及特力波
里國を番國と云

亞比利加洲の北緯
總三千の度より起り南
緯二千六百の度より至
り短線は長崎の北緯七
十九の度より起り百二十
度の山より其長

里の度より四から五
と総計は六に百の萬

の里の二に

番夷の四國 即ち摩拉奇國
亞利及斯國
その他新國多し
物の産する國

摩拉奇國 ヨーロッパ の方大西海
より北の方を地中海に
傍る位置より亞北利加
海西北の帝國也 モールス
稱する人種は総計

約ハ百五十萬ハノ京城

「マロツコロ」の「レンシー」の辭ミギもある

城ノ市ノ一ノ住民ハ約ハ

百人あり物ノ造物ハ

種々奇麗華等小

百種ノ菓物
繁盛ノ園



多の輸出入並に
加阿部山麓
拉奇國より互利及新
國去厄斯國及び特力

波里國綿糸
牆屋の山
側へて面橋林繁茂
く穀及葦の地
腴土集子果實

蜀黍ツグマイ白糖サトウ棉ワタ花ハナ油アブラ
草クサ中ナカ如ごと之の百ひゃく般ぱんの穀物コクブツ
を生長せいじやうせよ且かつ如ごと一いつ列
島しま子こ候ごう平へい和わたり然しかも
南側なんがわの志し博はく甚しんく夏なつ時とき

之この兩りゆう海かい域いき極ごく少せうたりと
摩ま六ろく甲かう國こくの北きた緯ゐ度ど
二十にじゅう以い度どを起おこし三さん十じゅう六ろく度ど
より南みなみの長なが崎さきの西にし經けい百ひゃく二に
十九じゅうきゅう度どを起おこし百ひゃく四し十じゅう三さん度ど

よき^よの^の盡^は一^一 綴^つ付^け二^二
十二^{十二}の^の島^島を^を子^子如^如方^方里^里に^に
互^互利^利及^及斯^斯國^國 アルゼ リヤ 地^地中^中
海^海に^に沿^そひ^ひ 摩^摩拉^拉奇^奇國^國の^の東^東
方^方に^に處^ちま^ま 海^海濱^濱に^にあ^ある^る 首^首

城^城 アルジールに^にま^まる^る 女^女の^のあ^ある^る 人^人の^の位^位

民^民あ^ある^る 子^子の^の百^百三^三十^十年^年皆^皆

天保元 仙^仙臺^臺東^東西^西國^國 平康宣 の政^政教^教

を^を終^終に^に國^國を^を属^属せ^せと^と 離^離

も^も全^全國^國を^を治^治す^す 家^家を^を治^治す^す

洋人賊
艦ト戦
ノ図



百四十七年間 弘化四
乙丁未 存り

人の総計ハ約三百あり

之を性質を論ずる者

素高船を截却して其

水手を捕らざるに従僕と

たまの契ありて千八

百十の子^{文化十}留^{ヨルドエクスモウ}

に在る人^{三百年}出首城^{攻入}海

賊を剥伐^{後集}の徴

遣を示^自互利^及

斯國^と主^と稱^す

位^を承^り

亞利及斯國^の北^に結

線^を引^きて^三十

七^の度^を經^りて^長

倚以由百二千年度起
已百三十三度止其力
里ハ九の年ハ幾ハ
あり

古地斯國ストニ及特力波里トニ

ポリ及利及斯國トニ埃及國
とハ中間地中海ハ辭
あり而國也蓋ハ土耳
其國ハ其政方
ハイスと稱する官人

一 總轄をせり 土產斯
國の人口の総計 約九十
五萬 首城「トニス」の地 中海
を治む 住民十の萬人
し 皮革 香料 麻布

羊毛布 等の互ふの毒
たり 且そ 山嶺 によ「カルシエー」

云昔 時羅馬國よ 能く 設せ
一 城市あり 特力 波里國

ハ「バルカ」國「フェツガル」國等 其内ハ

あるは「フェツザル」園の両方ハ「サハラ」
大沙漠タク東方ハ「リビヤン」沙漠
の中間より、特力波里
國より南方より張出キダシした
る沙漠中ハ畜地チキたり

其人ハ多ク約総計七十
五の首城トリホロを地中海
に傍小位置チし、大部互
非利加海の内地と隊伍
を結ムス了、高貴との貿易カウを

コビノ沙漠中
旅行ノ圖



成るなり

此處盜賊多し高麗の貨物
物を盗劫せしむ因て伊國

より運送すべしハ必し隊を
結ぶ防衛すべし行々なり

出尾斯國及特力波里國

ハ如緯線二十の度

起り三十七の度を經

線ハ北緯 偏西百十度
より起り百三十度ニ至
テ終止シ 二十度ニ至ル
方里ヨリニ 北緯斯國ハ
七ノ東 特力波里國ハ十

四萬七方里ノ北

埃及國 エジプト 努比亞國 ヌビア

亞皮西尼亞國 アピシニア

埃及國ハ 亞非利加海

東北ノ隅角ニ至ル

岸がらん、北の地中—海東
のいお海をく此國人の世
界開闢ひらくの時、尚そ藝術
技藝を長—且、
裁せあるを以て、
名高

—書—
人古代

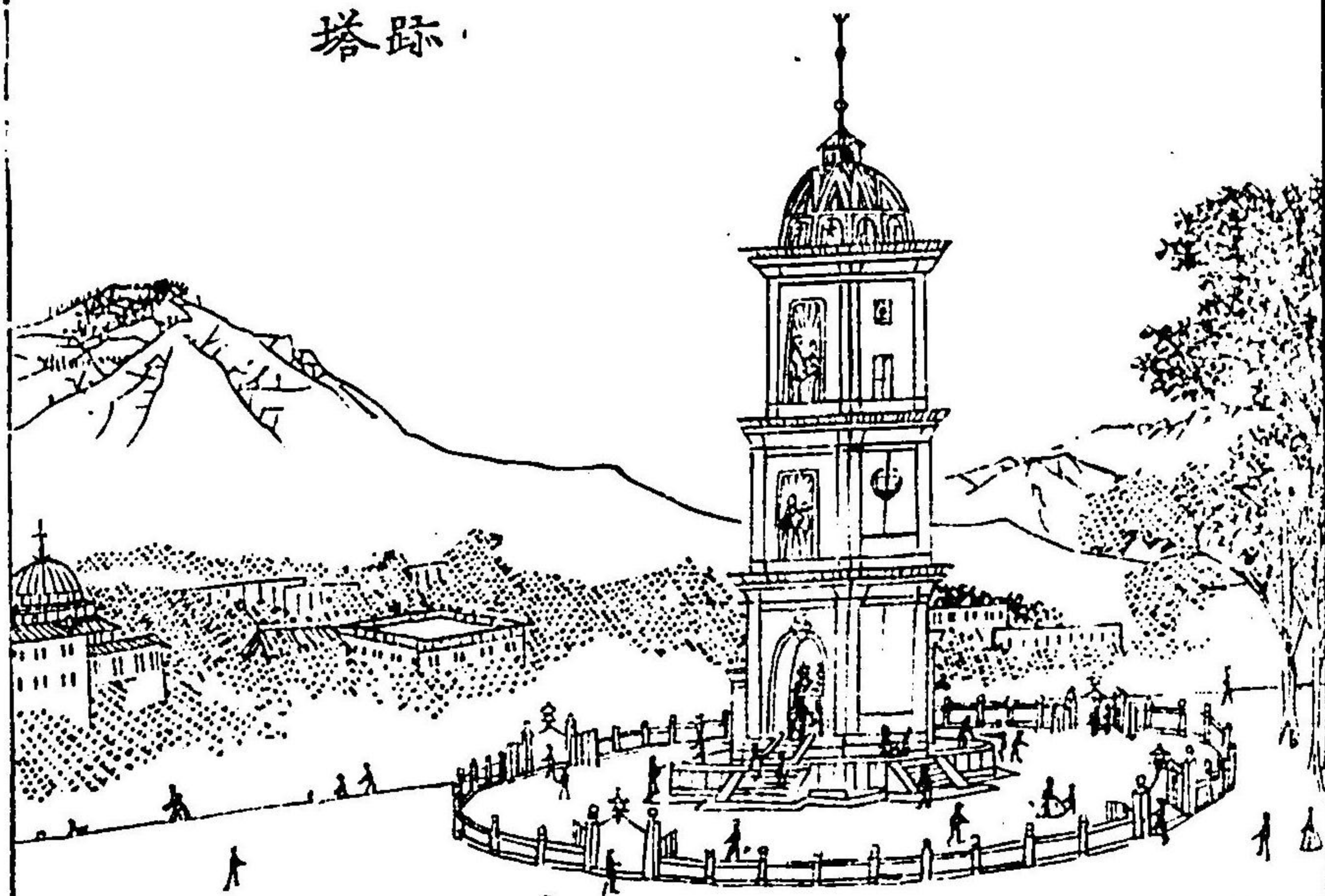
の通「ハロイ」たき國王古代埃及國王より實

所よき久々くさく如ごと素もとせも此
地をり人口の総計ハ約
五百二十万あり地勢ハ「タイ」
河

の西岸を條々入る河
地の甚く優る處に
結い出熱く乳燥有り
且ら南極
河の魁の南中より

層の且毎に河の
溢すふ因て是鏡の地
有り首城カイロの住民約二
十五萬あり人ありて河
の傍にあり高業甚大

古塔跡



たゞる城市「アレキサンドリヤ」の地
 中海の傍にあつて其に
 民は約千五百人 スーヅ海峡
 此際にあつて少城「スーヅ」を英國
 より印度國へ貨物運送

の陸路たり且
 沙漢中積
 「カイロ」及び「アレ
 キサンドリヤ」を結ぶ合
 たる鉄路此地

山を以て大に祭禁た
此國の名はとて出耳其
國の屬のつとて世職の副
王として管轄をなせり
ベスの古蹟中「カルナツク」及「ムルク

「ゾク」の寺院あり且「カイロ」より
約三里の道程「ジーズ」城は
西傍に大石塚あり此石
塚ハ十三「エークル」
の地面
に「エークル」より東部の
に二百十塚と當つ
る
より擴る首を以て四百六十年

「ト」ヨリ

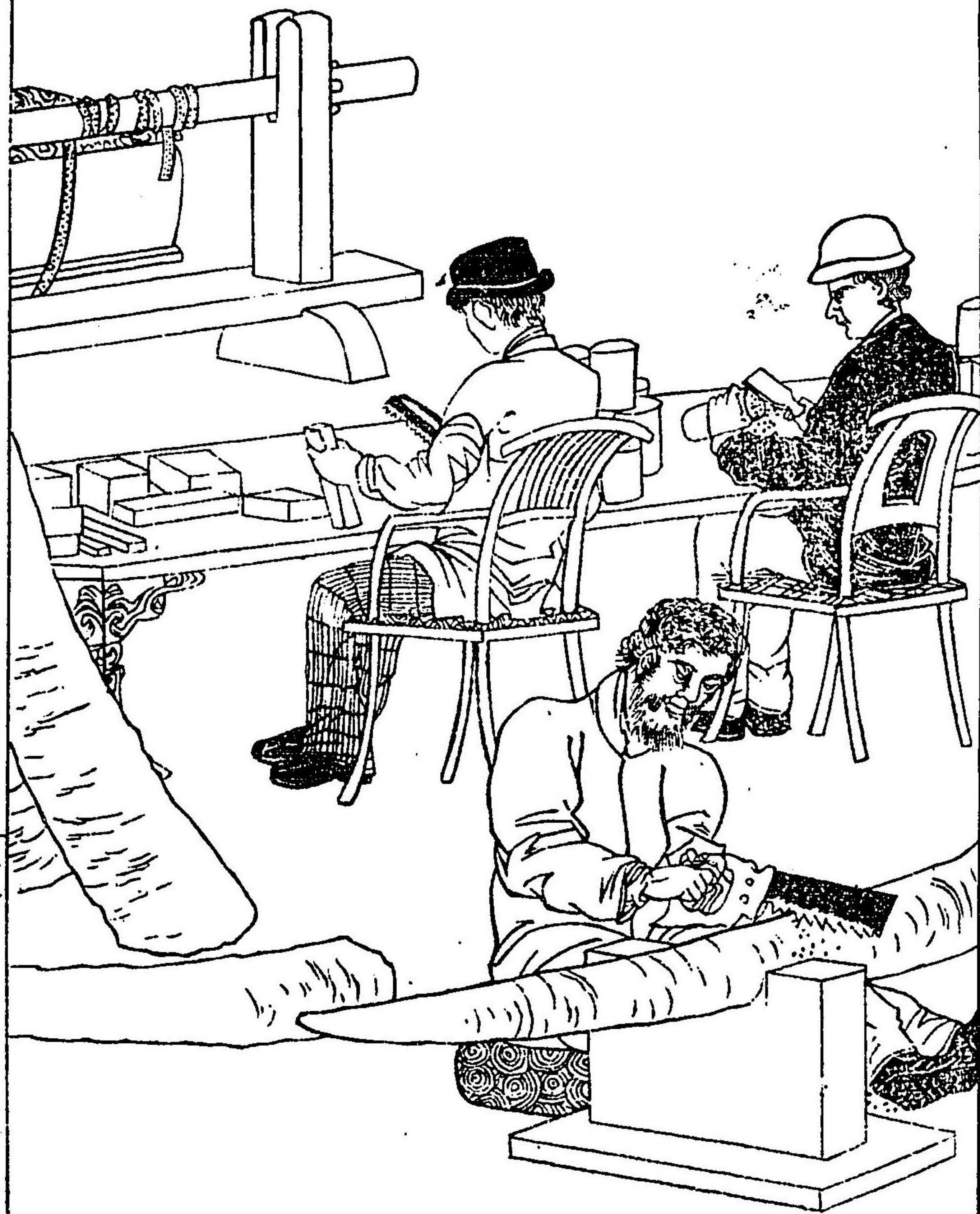
埃及國ノ緯線是レ以
北三十三度より起リ三
十三度より起リ緯線ノ長
緯偏西九斗を度ニ起リ

百六度ニ止リ蓋シ總計
三十三度ノ甲子ノ方里何
カ

地球五國ハ埃及國ノ南
カニあり大國ナリ蓋シ

百年一守智文政四埃及國
 其國を一統せ
 己人口如幾計り物五年
 ありて過半ハ耕くわ他
 物とハ物産ハ亞あ

象牙細工
舗ノ圖



拉伯橋 膠漆 鳳鳥 漆木 漆

子 棉花 花 百 般 の 穀 物 漆

啡 根 花 漆 等 漆 漆 漆 漆

金 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆

輸 出 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆

二十五年 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆

ひ 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆

市 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆

奴 漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆

漆 漆 漆 漆 漆 漆 漆

二百三十三度五十分より
種狸の北緯は西九千
二度より起り百三十三度
五十分より三十三度五
十分方里のり

亞皮西尼亞國の東北を
阿海西境は亞皮西國を
己甘由部高原の氣
候を西和して涼爽な
已然のり

及海濱の吏親甚一人
口の統計は約四百五十
萬全國を四省に分ちコンダ
ルを「アムハラ」省に首城「アンタロー」の
チグル「省」の首城「アンユバル」のシヨア省

の首城「マスツァ」の「ハマラ」省に首
城をり輸出品は生糸驛
に糖蜜を産する身ホ
たり教門を四百餘代取
種教を此國に傳へし人

民の令に其教のを賤人を
從信せし

亞波西尼亞國を小部
總九度より十六度
より山り維維の長崎以西

半七度より起り九十五
度までありて方里の半

の東に北緯計あり

亞非利加洲東部

東亞北利加洲の小部亞

拉比亞灣より南方美國
に屬地「ナタリ」を以てたる東濱
の地名とす是「モガリ」
左の通り

カルラス「及」ハ「ソマウリ」人の住國

葉給巴爾國 ザンギ

即ち「ムスカット」國の「アイマン」なる
法王の互地利 加海中の島地

馬葉別給國 モガリ 及び種

及拉國 ソフハ

葡萄牙
國屬

アマツラ 國

アマツラゴロ灣
ヨロフタノ地

吾々の國は物産及輸出品

に硝石白檀金砂象牙散

子母等より東濱中より位

まゝ人口を総計す

約一子萬の數あり馬生

別給國の萬岸を遠

ありて「マダカスカ」
と云ひる生あり

給海陸の其の間あり

此島の氣候は甚熱甚

二百度より出たなり「マダガス
カル島を去る九百五十里
廣さ三百里より総計
三十二萬五千の方里に
已

亞非利加洲南部

南亞非利加洲以各國を
録す

英國屬地の是比蘭龍

國 ケープロン 及 納坦國 ル
ロニー

橙河自來の各國

オランダ
ウルブリース

デー

加邦拉利亞國

カブラ
リヤ

又名加非史業カフヒルランド
蓋比蘭龍國と納坦國との中間

君人の総計一約五十二

萬子ありて内三十萬人

蓋比蘭龍國二十萬人

納坦國より余の著

人氏より象族の執中

納坦國の味順の乾

標且大に、高宜なる物産
の穀物、海毛、蝦、羽、おし
て、佐木を納坦國の山崎
より伐出さる。蓋比つる龍國
の小城「ケープタウン」をニつあふる千

人の住民あるを、東濱の
湾イブルよりあり、納坦國の首
城、屬地、カ、南部より
小城ピートルマリツブルフあり

南部列國を南緯線

二十七日度起り三十五
度より維線まで
海西九十九度起り百
十四度止り蓋し納
担之國ハ一ノアハカ
粒利亞國を二ノアハカ
里アハカ又ハ蓋ハカ
去ノアハカ三ノアハカ
百五十年 片ノ葉國ノ度
地と云ふ事 故文化三年

丙寅年丙寅年 英國英國 侵

取取せしむるなり

亞非利加洲西部亞非利加洲西部

西亞北利加洲西亞北利加洲 南方極

河オランダ 北方セ子カレ 河オランダ

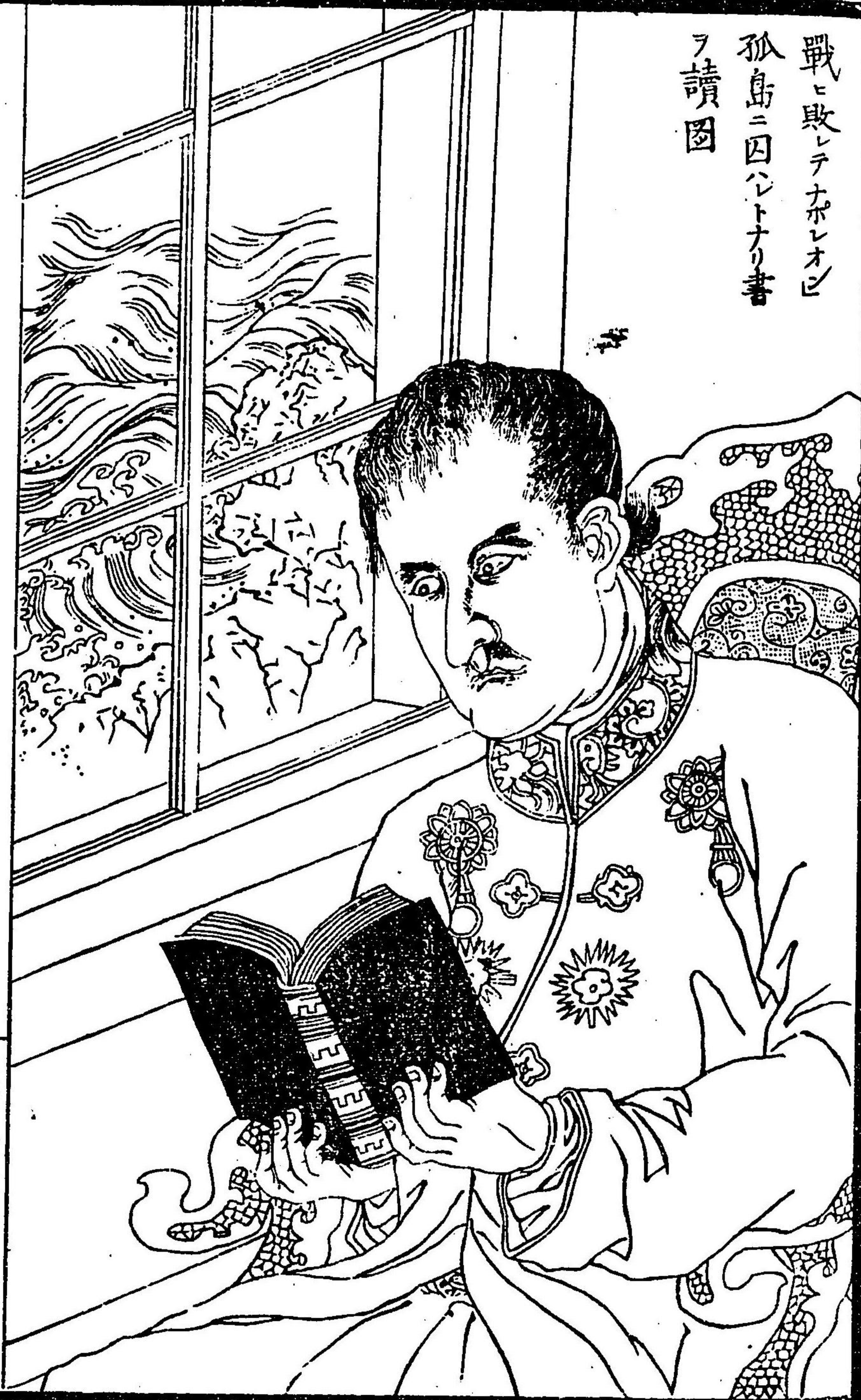
より糖糖の甘國名左のよし

西尼降比豆國セ子ガンビヤ

上等奇尼豆國ラップルロウルをテ

下等奇尼豆國今

霍丁得國ホッテントット



戦ニ敗レテナホレオン
孤島ニ囚ハレトナリ書
ヲ讀圖

者各國より輸出する物品
 之 糖 膠 象牙 樹 蜜
 糖 蠟 砂 皮 貨 薑 楊
 油 及 他 種 物 々 人 口 の
 後 計 者 約 千 百 萬 の 如